

団体名 大貝戸地区を守る会

設立年	平成 18 年	構成員数	80 名	活動地域	藤原町大貝戸地内 西藤原小学校通学区域内
地域の特徴と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・全戸数 156 戸の集落である。 ・学校は山間地と田園地帯の山沿いにあり、通学児童数は少なく、集団登下校するにも不安定感がある。 				
活動 P R	<p>〈活動の特徴〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昼間の登下校の見守り活動と夜間のパトロールを行っている。 ・学校行事に地域住民が参加し子どもたちとの融和を図っている。 ・犯罪につながる危険な情報は常に学校と共有して対処している。 ・年度途中で必要に応じてグループ長より報告を求め、更に年 1 度の総会で総括報告を全会員に行っている。 				
	<p>〈年間の主な活動内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昼間は 5 名のメンバーで小学校の登下校をパトロールしている。(土日祝祭日を除き、毎日、朝は学校まで) ・徒歩による夜間パトロール。(毎日 5 人～6 人で都合のよい者) ・地域の子どもへのあいさつ運動。(特に中学生は生徒の方から) ・日常の車使用時は、常に「地域安全パトロール中」のマグネットを貼って走行。(7 台) ・地域内のゴミ拾い。(10 月に 1 回 120 名程度) 				
活動の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・過去 5 年間の当会の活動が、地域住民や学校関係者等に広く知られることとなり、その評価は高いものとなった。 ・以前には不審者等の女王を聞いたが、最近は発生していない。 ・訪問販売が減少した。 ・子どもたちもパトロールのメンバーが毎日同じで安心感が高い。 				
現在の活動課題	<ul style="list-style-type: none"> ・活動するメンバーが同じあり、今後の会の発展のために新しい人を入れる(会員の中で別グループから、または新規加入の会員募集の必要がある)。 ・若い世代(30 歳～40 歳)の会員募集活動。 				